

## 「公共建築の日」フェスティバル2017 in 釧路

- ◆開催日：平成29年10月28日（土） 10時～16時
- ◆開催場所：釧路地方合同庁舎1階アトリウム（釧路市幸町10-3）
- ◆来場者数：323名

主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」北海道実行委員会、北海道開発局

後援：釧路地方气象台、釧路総合振興局、釧路市、釧路市子ども遊学館、（一社）北海道建築士会釧路支部、  
（一社）北海道建築事務所協会釧路支部、（一社）釧路建設業協会、（一社）北海道開発協会

平成20年度から釧路地方合同庁舎で開催している本イベントは、一昨年から、隣接する釧路市子ども遊学館で開催される建築系のイベント「くしろ安心住まいフェア」（釧路総合振興局主催）との共同開催としています。

札幌開催のモエレのイベントとは異なるプログラムでみなさまにお楽しみいただいています。

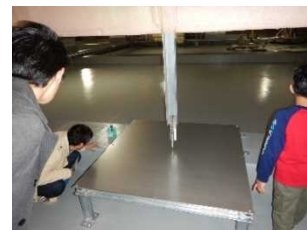
当日は風が若干強めでしたがおおむね晴れて多くの家族連れや学生の来場者にお越しいただきました。



今年度は「くしろ安心住まいフェア」との共同開催企画として、釧路東高校による東日本大震災後の被災地支援活動の状況を発表していただきました。被災地を訪れて行う「震災ボランティア研修」、地域の方々と共に行う「避難所運営研修」など継続している活動を紹介し、聴講された方々も高校生のこうした取り組みに感心していました。



また、釧路市防災庁舎の施設見学会も実施しました。庁舎の災害対策設備、免震装置、避難者のための備蓄用品など、普段なかなか見ることができない設備を市役所の方に案内、説明していただきました。



備蓄用品（左）、免震装置等（中・右）見学の様子

それでは、毎年開催しているプログラムと参加されたみなさまの様子を紹介します。

★とびだすたてものをつくろう★（写真右）

地元建築士会の方が作成した型紙に色を塗り  
カッター等で切り込みを入れ、折り曲げると建  
物や乗り物が立体的に飛び出す工作です。

難易度は高めですが、小さな子供たちにも  
もスタッフの丁寧な指導で楽しく作成して  
いただきました。



★建物まちがい探し★（写真左）

毎年好評の企画で今年も建物の紹介文を一緒に  
展示しました。昨年以上に盛況で、かなり混雑す  
る時間帯もありました。上級編はかなり難易度  
が高かったようで少しやり過ぎた感もありましたが、  
ご家族でチャレンジする方が多く、スタッフのフ  
ォローもあり、就学前のお子様にも参加してい  
ただき、みなさまに楽しんでいただけたと思います。

★ぐらぐらたてもの★

建物に見立てた木製の枠に補強材を貼りつ  
けて強度を高くし、ぐらぐら揺れる台の上で、  
建物の上におもりのビー玉を載せていき、補強  
材が折れて建物が倒れた時のビー玉の重さを  
量ります。若干、難易度は高いですが、ご家族  
やスタッフの手伝いもあり小さなお子様の参  
加も多く、毎年好評のイベントです。今年は終  
了間際まで参加希望者がおり、最後は時間切れ  
で参加できないお子様もいらっしゃいました。





### ★免震たてもの見学会★

毎年恒例の、釧路地方合同庁舎に設置されている地下免震装置の見学です。

今年も家族連れ2組と個人参加で3名の方々に、熱心に説明を聞いていただきました。



### ★パネル展★（写真右）

建築士会、気象台、建設業協会、振興局、釧路市、釧路工業高等専門学校にご提供いただいた、建物や事業の紹介パネル、卒業制作の模型のほか、気象台の職員から津波のメカニズムや長周期地震動による建物の揺れの実験装置を展示し、説明していただきました。



### ★たてものぬりえ★

地方合同庁舎が題材で、子供たちは色鉛筆やクレヨン、マーカーなどを使って、思い思いの彩りのぬりえを作っていました。

易しいものと少し難しいものの2種類のぬりえを用意しましたが、少し難しいぬりえの方が先に無くなってしまいました。



### ★スタンプラリー★

「くしろ安心住まいフェア（共同開催）」と共通の台紙でスタンプラリーを行ないました。子供たちは両会場のイベントを楽しみながらスタンプを集めて、それぞれの会場で記念品をもらっていました。



もはやレギュラー参加となった「はれるん」は相変わらず子供に大人気でした。

たくさんの皆様のご協力、誠にありがとうございました。